

# 今、何の病気が流行しているか！

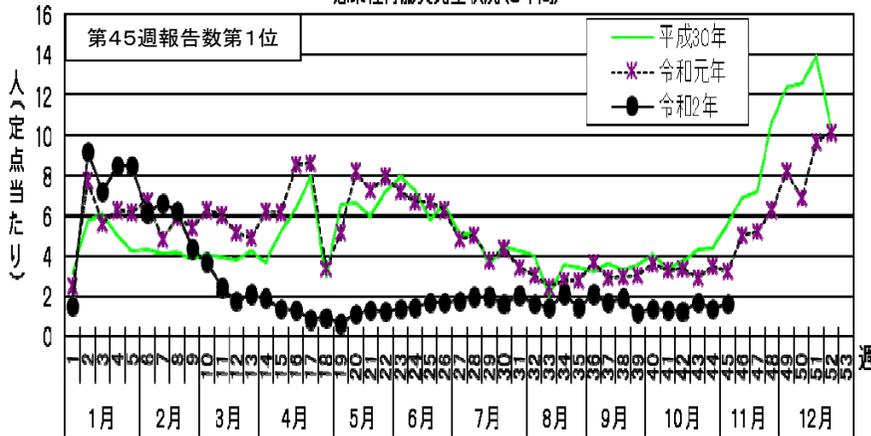
## 【感染症発生動向調査事業から】

令和2年11月2日（月）～令和2年11月8日（日）〔令和2年第45週〕の感染症発生状況

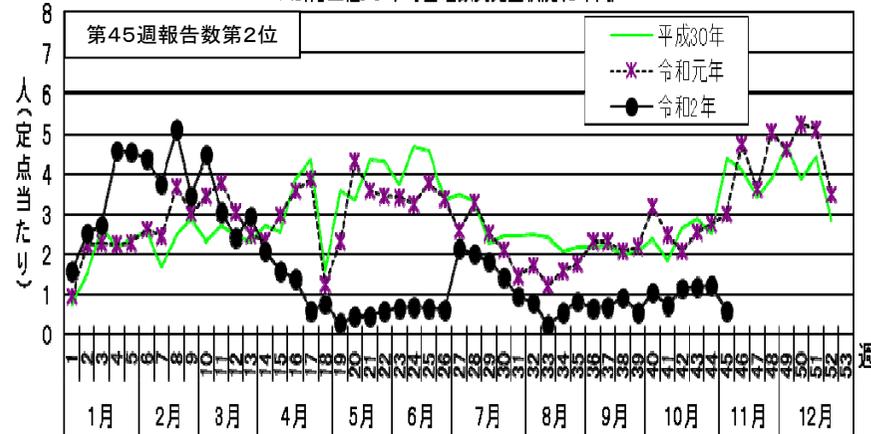
第45週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、突発性発しんでした。  
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は1.62人と前週（1.35人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。  
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は0.59人と前週（1.22人）から減少し、例年より低いレベルで推移しています。  
 突発性発しんの定点当たり患者報告数は0.59人と前週（0.43人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)

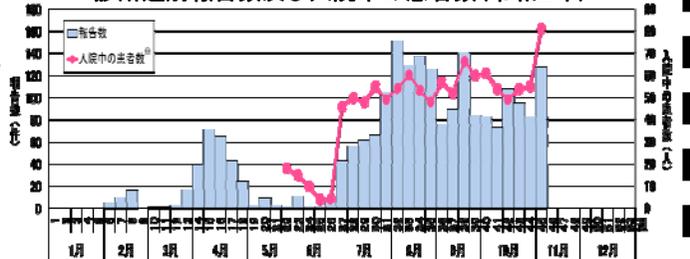


## 新型コロナウイルス感染症～ハイリスク者への感染を防ぎましょう～

新型コロナウイルス感染症の報告数は、現在全国の都市部を中心に増加しています。川崎市においても、令和2年第45週（11月2日～11月8日）は127件と前週（83件）から増加し、市内医療機関に入院中の患者数も81人と急増しました。

患者数が増加すると、それに伴い重症者数の増加も懸念されます。重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方への感染を防ぐために、手洗いやマスクの着用などの基本的な感染対策を今一度徹底しましょう。

川崎市における新型コロナウイルス感染症の診断週別報告数及び入院中の患者数(令和2年)



※入院中の患者（軽症者を含む。）数は令和2年6月9日公表分からの「新型コロナウイルス感染症モニタリング状況」から引用（第27週以降は疑似症患者を含む。）

### 新型コロナウイルス感染症の重症化について

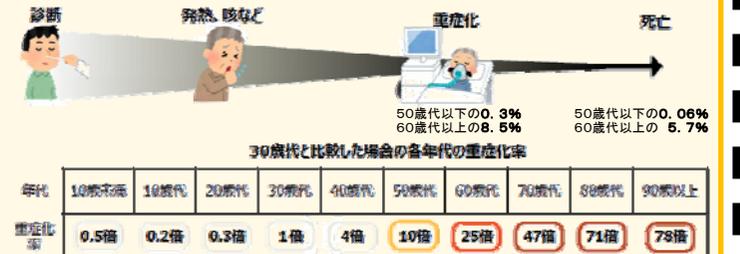
Q 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化する人や死亡する人はどのくらいですか。

重症化する人の割合 約1.6%  
 死亡する人の割合 約1.0%

（令和2年6月～8月診断分）

Q 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化しやすい人はどんな人ですか。

高齢者や基礎疾患のある方



※「重症化率」は、新型コロナウイルス感染症と診断された症例（無症状を含む）のうち、集中治療室での治療や人工呼吸器等による治療を行った症例または死亡した症例の割合  
 厚生労働省「新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識（2020年10月時点）」から抜粋